令和元年度 第2回岩手県文化財保護審議会 会議結果 (概要)

1 日 時

令和2年1月31日(金)13:30~16:00

2 場 所

岩手県民会館(4階) 第2会議室

3 出席者

(1) 審議会委員(11名)※欠席者なし。

兼平 賢治、窪寺 茂、熊谷 常正(会長)、小岩 弘明、高田 和徳、髙橋 あけみ、 土井 宣夫、中嶋 奈津子、平塚 明(副会長)、政次 浩、山本 玲子

(2) 事務局

佐藤 博 教育長、佐藤 公一 生涯学習文化財課総括課長、岩渕 計 文化財課長、 八重樫 寛昭 世界遺産担当特命課長

4 会議の概要

- (1) 開会
- (2) 教育長あいさつ
- (3) 諮問書交付
- (4) 事務報告
 - ア 「県立博物館における文化財への不適切行為事案」調査の経過報告について
 - イ 国・県指定文化財の指定等の状況について
 - ウ 令和元年度の埋蔵文化財調査体制等について
 - エ 「平泉の文化遺産」の保存管理と拡張登録について
 - オ 「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録推進について
 - カ 「明治日本の産業革命遺産」について
 - キ 「平泉の文化遺産」に係る新ガイダンス施設の整備について
- (5) 審議
- (6) その他
- (7) 閉会

5 審議の内容

岩手県指定文化財の指定について、事務局から諮問物件調書に基づく説明、担当委員からの 補足説明があり、質疑応答が行われた。

審議の結果、下記諮問案件(3件に)ついて、岩手県指定文化財へ指定する旨答申することが認められた。

【諮問案件】

有形文化財 (彫刻)	もくぞうこくうぞうほきっさぞう 木造虚空蔵菩薩坐像
有形文化財 (考古資料)	ながくらいちいせきしゅつどひん 長倉工遺跡出土品
無形民俗文化財	八木巻神楽

※審議内容の詳細は、別紙「令和元年度第2回岩手県文化財保護審議会 議事録(審議内容)」 を参照。